

中央ろうきん 友の会ニュース

第7回中央ろうきん友の会本部総会及び
宮城県気仙沼市、南三陸町義援金贈呈先
からの報告

【編集】中央ろうきん友の会事務局

【発行人】鈴木政雄

【発行】2015年11月5日 No.4

第7回本部総会開催 全ての議案を承認!!



第7回中央ろうきん友の会本部総会は2015年10月2日、中央労金湯島ビルにおいて、代表役員全員の出席を得て開催され、全議案は出席代表役員の総意で承認されました。

総会では、議事に先立ち鈴木会長の挨拶があり、続いて来賓として出席いただいた中央労金営業統括部福田部長より挨拶をいただきました。議事は、会則の定めにより、鈴木会長が議長を務め、はじめに報告事項として、野嶋事務局長より「業務経過報告」以下4項目について順次報告が行われました。

その後、審議事項に入り、1号議案の2014年度本部会計報告承認の件は井口事務局員、同内部監査報告は津山会計監査委員より行われました。

「支部会報(ニュース)」、「ホームページに係る表彰制度」を実施

2号議案の2015年度中

央ろうきん友の会活動方針案は野田副会長から提案されました。この中で、「支部会報(ニュース)コンクール」の実施や「ホームページに係る表彰制度」を本部施策として実施することなどが承認されました(実施要綱は情宣チラシ等で確認ください)。

支部配賦金等を「財政問題検討委員会」を設置し、検討することを承認!

3号議案の中央ろうきん友の会予算案、4号議案の2016年度地区本部・支部配賦金案は野嶋事務局長から提案されました。支部配賦金案では、2015年7月より収支圧迫の要因であった「慶弔見舞金制度」の見直しを行ったものの、収入の源泉である「中央労金利用配当金」の減少幅がさらに拡大し、収支差額の改善が小幅に止まったことなどから、2016年度の地区本部・支部配賦金は2015年度と同額とすること。合わせて、会員拡大の成果を求める声を受け、2012年以降据え置かれている「支部配賦金」や友の会の財政問題を中期的視点から検討するため、「財政問題検討委員会」を設置するとの提案・説明が行われ、質疑の後、承認されました。



報告事項等の提案を行う野嶋事務局長



監査報告を行う津山会計監査委員



方針(案)の提案を行う野田副会長



6号議案の本部役員選挙は野中本部役員選挙委員会委員長より、本部役員選挙委員会の答申が報告され、全員の拍手で答申内容が承認されました。2015年度の本部役員は左記の通りです。

会長	鈴木 政雄
副会長	野田 重
副会長	野嶋 幸光
事務局長	高橋 幹夫
会計監査委員長	木村 克身
会計監査委員	森田 行男
委員	小林 徳雄
委員	井上 良治

「財政問題 検討委員会の概要」

「当面の課題」
2017年度の「支部配賦金」を新基準で配賦できるよう支部配賦金課題を先行して検討を行う。

「検討委員会委員」(敬称略)

本部三役
野田 重 (東京)
高橋 幹夫 (栃木)
本部役員
木村 克身 (茨城)
森田 行男 (埼玉)
支部代表
野中一民 (千葉)
芦沢春樹 (神奈川)
事務局
神林泰勝

「委員会のスケジュール」

第1回委員会 2015年11月
第2回委員会 2016年3月
答申纏め 2016年5月
本部役員会議 2016年7月上旬
地区本部・支部検討 2016年7月～8月
支部意見集約 2016年9月上旬
本部役員会議 2016年9月
第8回本部総会 2016年10月

スポーツ吹矢体験会を実施

「とても楽しかった」、「またやってみたい」との多くの感想をいただきました!

総会に先立ち、「スポーツ吹矢の体験会」を総会出席者26名の参加を得て実施しました。茨城地区本部では会員の健康増進と交流をはかるため、スポーツ吹矢の普及に取組んでおり、来年2月には地区本部主催で「吹矢競技会」を開催するまで普及しています。当日は、茨城地区でスポーツ吹矢の普及に献身的に取組んでおられる阿部代表役員(茨城地区本部副会長)、労金茨城県本部岩間さんを講師に吹矢の基本的な知識や動作について講義をいただきました。その後、6グループに別れて3ラウンドの模擬競技会が行われ、成績上位者には賞品が進呈されました。

「体験者の感想」

○野嶋幸光副会長
はじめてスポーツ吹矢を体験したが、呼吸法を習得すること、健康に良いと感じた。

○高橋幹夫事務局長
はじめてにしては高得点を挙げることができた。スポーツ吹矢は認知症の予防に役立つとの話もあり、自分の地区でも普及を考えていきたい。



○新田一美さん(委託事務局)
とても楽しかった。呼吸法をマスターすれば健康にとっても良いと思った。また是非やりたい。

●事務局よりスポーツ吹矢の体験会を地区等で実施する場合は、日本スポーツ吹矢協会 03(3543)1071に電話すると、都県の協会を紹介してくれますので、活用ください。

「南三陸仮設住宅七自治会」

「階上まちづくり協議会」から義援金を活用した活動報告が届きました！

2014年度の東日本大震災義援金は前年度からの継続支援となる南三陸仮設住宅七自治会を含めて、11団体に贈呈いたしました。5月の贈呈式から約半年が経過しますが、贈呈先の団体では住民の気持ちを一つにする様々な取組みや活動が行われていきます。贈呈先からお礼状と写真が送られてきましたので、紙面にて紹介いたします。

「南方第Ⅱ仮設住宅自治会」

南方第Ⅱ仮設自治会佐藤清太郎会長から、義援金を活用して5月は小学生から80代までが参加したグランドゴルフ大会、6月は日帰り温泉旅行、8月は夏祭り、それ以外にも、住民一体となった地域の環境美化活動（清掃・花を植える活動）に積極的に取り組んだこと。その結果、平成26年度の社会貢献賞（気仙沼法人会）や高齢者の社会参加の模範として内閣府特命大臣から表彰を受けましたとの報告をいただきました。



(南方第Ⅱ期仮設住宅のグランドゴルフ大会と日帰り温泉旅行)



(戸倉中学仮設住宅のお花見風景とお花見会場に向かうバスの車中)

「戸倉中学仮設住宅自治会」

戸倉中学仮設住宅自治会今野昭雄会長からは、春はお花見、8月はソーマン流しとスイカ割りを行い自治会の結束を高めることができました。秋にもイベントを考えており、自治会としても住民一人一人が孤立しないように気を付けながら見守っていきますとの便りをいただきました。

2014年度東日本大震災義援金 協力先一覧

(2014年3月2日～12月31日)

ご協力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます

宇都宮支部	16,000	富岡支部	10,000	常陸太田支部	15,639	東京地区本部	100,000
中原支部	10,000	成田支部	18,024	星川支部	21,012	群馬地区本部	100,000
新百合丘支部	10,000	小山支部	20,000	平塚支部	26,502	埼玉地区本部	100,000
茂原支部	10,000	取手支部	3,625	越谷支部	10,000	茨城地区本部	100,000
藤岡支部	10,000	狭山支部	36,078	藤沢支部	23,000	神奈川地区本部	124,937
伊勢崎支部	20,000	安中支部	10,000	大宮支部	56,000	山梨地区本部	20,000
大井支部	30,013	大田支部	10,000	千葉支部	50,780	栃木地区本部	50,000
下館支部	6,400	横浜支部	10,000	大子支部	4,500	個人(宇都宮支部)	4,200
春日部支部	6,320	世田谷支部	29,529	千葉地区本部	100,000	預金利息	146
常陸大田支店推進幹事会			37,511	合計			1,210,216

「横山第1期・2期
仮設住宅自治会」

横山仮設住宅自治会佐竹一義会長からは、義援金でイベントに参加できない方々のために、ティッシュペーパーなどの日用品を全世帯に配付し喜ばれました。さらに、ばっばの会の皆さんが中心となり芋煮会を実施し、皆さんで美味しく食べることができました。友の会の皆さんありがとうございましたとの報告をいただきました。



(横山仮設住宅の芋煮会)

「横山幼稚園跡地
仮設住宅自治会」

横山幼稚園仮設住宅自治会菅原健次会長からは、来春には

町営住宅の完成や高台移転のための宅地造成工事が完了する予定となっております。仮設住宅から何人かが移転していくことが予想されています。いただいた義援金を活用して今年も全世帯の参加を得て、8月にバーベキュー大会、10月に芋煮会を実施しました。また、12月にはクリスマス会など自治会から孤立者を出さないための取組みを進めていきたいと考えていますとの報告をいただきました。



(横山幼稚園仮設住宅のバーベキュー)

「津山若者総合体育館
仮設住宅自治会」

津山若者総合体育館仮設住宅自治会阿部一郎会長からは、来

年春には南三陸町戸倉地区で90戸規模の災害公営住宅が完成する。更に、70戸規模の高台移転のための宅地造成工事も完了する予定となっている。住民の移転は個人情報なので明らかにはされないが、何人かは移転すると思っている。今年もいただいた義援金で6月に仮設親睦会、10月は住民の健康も考えて町の運動会に仮設住宅で唯一チームを作り参加しました。競技に参加しない人も声をはりあげ応援し、住民一同が一体となることができ大変楽しい一日を過ごすことができましたとの報告をいただきました。

「階上まちづくり協議会」

階上まちづくり協議会三浦清和事務局長からは、義援金を活用して6月に階上地区「みんなのカレンダー」を作成（このカレンダーは地域内の交流機会を増やすために公民館の行事や小中学校の年間予定が盛り込まれています）して地域住民の方々に配布したこと。毎月第2火曜日の定例清掃活動の模様や7月に開催した懇親ピヤガーデン（災害公営住宅入居者と地域の方々の懇親を目的に開催）を実施したことなどの報告をいただきました。

年金受取は、〈中央ろうきん〉へ

インターネットバンキングでの振り込みによる振込手数料を月3回までキャッシュバック！

対象となるお取引	〈中央ろうきん〉に年金受取（公的年金、企業年金）をご指定の方による、ろうきんダイレクトのインターネット/モバイルバンキングでの普通預金からのお振込。 ※当金庫のシステムにて判定可能な契約に限ります。
キャッシュバックの回数	お1人様あたり1ヵ月につき日付・時刻の早い順に3回までとなります。
キャッシュバックの時期	毎月分をまとめて、翌月20日（休業日の場合は前営業日）にお客様の〈中央ろうきん〉普通預金口座へご入金します。

※キャッシュバックサービスは個人のお客様が対象となります。

詳しいお問い合わせ・ご相談は〈中央労働金庫〉の最寄りの営業店へお問い合わせください。

2015年10月1日現在



(階上まちづくり協議会の懇親ピヤガーデン)